

「SDGsトレイン2022」に 「環境絵日記」の最優秀賞作品を掲載した ポスターを掲出します！

東急グループと阪急阪神ホールディングスが東西で協働運行している特別企画列車「SDGsトレイン(※)」に、「環境絵日記」の最優秀賞である環境絵日記大賞を受賞した作品を記載したポスターを掲出します。乗車の際にはぜひご覧いただき、SDGsについて考え取り組むきっかけとしていただければ幸いです。

■ SDGsトレインに掲出するポスター

「環境絵日記」の最優秀賞である環境絵日記大賞の作品と受賞者の作品への思いが入ったポスターデザインとなっています。



SDGs未来都市・環境絵日記
～子どもたちが考える未来の横浜はこんな街！～

横浜の未来を担う次世代人材の育成に向け、横浜市資源リサイクル事業協同組合と連携し、市内の小学生を対象とした環境絵日記®を題材にSDGs未来都市の普及啓発に取り組んでいます。

今年の自由研究でコンポストや生ごみについて調べている中で、ごみを処理する時に出る二酸化炭素や埋め立て地の問題を知って、作品を書きました。自分が食べる量を考えて、ごみを少なくするように気をつけています。

2022年度環境絵日記大賞受賞
横浜市立藤小学校4年 櫻井 茜里 さん

2022年度環境絵日記大賞受賞「私が見つけた魔法の箱」

車内の携帯電話のご利用マナーにご協力ください。

SDGs未来都市・横浜
横浜市は持続可能な開発目標(SDGs)を推進しています。

RECYCLE Design

※環境絵日記…小学生が、環境問題や環境保全について家庭で話し合ったことや自分で考えた内容を絵と文章の組み合わせで自由に表現する絵日記です。 ※「環境絵日記」は横浜市資源リサイクル事業協同組合の登録商標です。

■ 環境絵日記とは

環境絵日記は、小学生が、環境問題や環境保全について家庭で話し合ったことや自分で考えた内容を絵と文章の組み合わせで自由に表現する取組で、毎年夏休みに横浜市内の小学生を対象に募集しています。今年度は「みんなでつくるSDGs未来都市」をテーマに募集した結果、5,184人の応募がありました。今年11月には「SDGs未来都市・環境絵日記展2022」を開催し、応募作品の中から選ばれた優秀作品157作品を横浜市役所アトリウムに展示しました。環境絵日記を描くことにより、小学生の頃から環境について考え、子どもたちが環境に対する知識や意識を身につけていくことを願っています。

(<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/futurecity/promotion/kankyoenikki.html>)

裏面あり

■ 掲出期間

2023年3月末まで(予定)

(「SDGs トレイン2022」の運行期間は、2023年3月までの予定です。)

運行区間:東急東横線、東急田園都市線各線相互直通区間(各1編成)

※ 「SDGsトレイン」について

東急株式会社(東急グループ)と阪急阪神ホールディングスが東西で協働運行している特別企画列車で、2020年9月8日から運行が開始されました。最新の省エネ車両を使用するとともに、走行に使用する電力を実質的に100%再生可能エネルギーで賄っています*。なお、この取組は第4回「ジャパン SDGs アワード」において、特別賞「SDGs パートナーシップ賞」を受賞されています。詳しくは以下の「SDGs トレイン」特設 web サイトをご覧ください。[\(https://tokyugroup.jp/sdgs/\)](https://tokyugroup.jp/sdgs/)

*東急電鉄では2022年4月1日より、全路線で再生可能エネルギー由来電力100%による運行を開始しています。

お問合せ先
温暖化対策統括本部SDGs未来都市推進課長 田村 康治 Tel 045-671-3901